大阪市立総合医療センター に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「巨細胞性動脈炎の大型血管病変」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認および当院の倫理委員会の審査による病院長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	**巨細胞性動脈炎の大型血管病変**
研究実施期間	倫理委員会承認日～2023年3月31日
研究の意義、目的	高安動脈炎と巨細胞性動脈炎との異同について検討するため、巨細胞性動脈炎の大型血管炎の病理組織学的特徴を明らかにすることを目的とした研究で、病態解明に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2003年1月1日から2019年3月31日の期間に信州大学病院および共同研究機関で高安動脈炎ないし巨細胞性動脈炎の診断で、手術ないし解剖を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など／組織など
他機関への試料・情報の提供方法	郵送により提供します
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、高安動脈炎と巨細胞性動脈炎の臨床的および病理組織学的所見の異同について検討します。
共同研究機関名 （研究責任者氏名）	北海道大学大学院保健科学研究院病態解析学（石津明洋） 東北医科薬科大学医学部皮膚科学（川上民裕） 東邦大学医療センター大橋病院病理診断科（高橋啓） 岐阜大学医学部附属病院病理診断科（宮崎龍彦） 山口大学大学院医学系研究科病理形態学（池田栄二） NPO 法人北海道腎病理センター（小川弥生） 九州大学大学院医学研究院病理病態学（鬼丸満穂） 愛媛大学大学院医学系研究科解析病理学（倉田美恵） 聖マリアンナ医科大学大学院疾患バイオマーカー　標的分子制御学（黒川真奈絵） 北海道大学大学院医学研究院免疫代謝内科学（中沢大悟） 京都大学医学部附属病院病理診断科（武曾恵理） 島根大学医学部附属病院（村川洋子） 国立循環器病研究センター（中岡良和） 東京都健康長寿医療センター（新井冨生）

	鳥取大学医学部附属病院（桑本聡史） 筑波大学附属病院（坂下麻衣） 大阪市立総合医療センター（福島裕子） 岡山大学医学部（藤澤真義） 東京慈恵会医科大学附属柏病院（鈴木正章） 佐賀大学医学部（相島慎一） 日本海総合病院（西田晶子） 聖マリアンナ医科大学病院（千葉清） 愛知医科大学（綿貫博隆） 一般財団法人　住友病院（宇高不可思） 山口大学医学部附属病院（桂春作） 独立行政法人国立病院機構　函館病院循環器科（米澤一也）
研究代表者	主任施設の名称：信州大学 研究責任者：菅野祐幸
問い合わせ先	大阪市立総合医療センター病理診断科　福島　裕子 電話：06（6929）1221(代表) 主任施設：小林実喜子（信州大学病理組織学教室・講師） 電話：0263(37)2607

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分やご家族の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。